

# I. 平成24年度 第4回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

平成 25 年 1 月 29 日（火）清瀬市 野塩地域市民センター 第 2 会議室

| 項目  | 内容  |
|---|---|
| I. 議事   |   |
| 1. 平成 24 年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動について   | 今年度の川づくり連絡会の活動を振り返り、今年度の成果のまとめ方について意見交換が行われた。<br>■主な意見等<br>○『いい川づくり』に向けた取り組みとの連携について<br>・川まつりや各種イベントは河川名で分類したほうがよい。<br>・6月に実施した「身近な川の一斉調査」や埼玉県が主催の「新河岸川流域川づくり懇談会」などもいい川づくりに向けた活動であることから、今後の取りまとめを行うにあたり追加したほうがよい。<br>○流域新聞里川 70 号について<br>・3月上旬発行予定とする。  |
| 2. 平成 25 年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動に向けて   | 来年度の川づくり連絡会に向けて、体制や活動方針について意見交換が行われた。<br>■主な意見等<br>○川でつながる発表会について<br>・開催時期について、2月頃に河川活動成果をまとめる学校が多いため、時期を変更するのは難しい。早い時期から周知し、寒くなる前に開催ができるとうよい。<br>○連絡会の体制について<br>・いい川づくりに向けた認識の共有は市民団体内だけではなく、行政や有識者との共有も重要であるため、埼玉県や東京都への継続的な参加協力を行うとともに、有識者の参加についても今後検討してもらいたい。<br>・行政や有識者が参加できるよう、開催日程は柔軟に対応し、開催内容についても川づくり連絡会に関する協議の場と勉強会を別々で実施するなど、検討してはどうか。<br>・行政と市民の信頼関係を築いていけるような方法での連絡会実施が必要である。<br>■決まったこと<br>・平成 25 年第 1 回新河岸川流域川づくり連絡会の開催候補は 6 月とするが、行政等の参加も踏まえ、別の時期での開催も検討する。<br>事務局は以上の内容を踏まえ、平成 25 年度の連絡会実施内容を検討する。 |
| 3. 第 8 回川でつながる発表会について   | 川でつながる発表会の開催内容について、連絡会メンバーによる意見交換が行われた。<br>■決まったこと<br>・発表会前半のコメンテータは柳瀬川流域ネットワーク、和光自然環境を守る会、後半は黒目川流域川づくり懇談会、NPO 法人エコシティ志木の連絡会メンバーに協力いただくこととなった。<br>・受付は川づくり・清瀬の会の連絡会メンバーに協力いただくこととなった。<br>事務局は以上の内容を踏まえ、川でつながる発表会の実施内容を検討する。   |
| II. 勉強会   |   |
| 事務局より、「白子川流域豪雨対策計画」「練馬区総合治水計画」の概要をまとめた資料を提示した。  |   |
| III. その他  |   |
| ◆事務局からの情報提供<br>・3月25日まで岩淵水門のライトアップイベントが実施される。<br>・2月15日まで荒川知水資料館では河川舟運に関する展示を実施する。<br>・2月23日、3月23日にアモアホールで「パナマ運河と荒川放水路の軌跡に関する講座」が開催される。<br>◆市民団体からの情報提供<br>・2月3日に埼玉県で「川の再生交流会」が開催される。<br>・3月30日10時～空掘川で現地見学会、午後意見交換会を実施予定である。 |   |

以上